



### 令和元年度議会報告会を開催しました。

令和元年11月9日に牛久市議会議会報告会を開催しました。各常任委員会からの報告に加え、グループに分かれての意見交換(フリートーク)の時間も設けました。貴重なご意見をありがとうございました。



## フリートークのようす

- ・大雨の中での高齢者、障がい者の避難場所誘導は難しい。
- ・消防団員の運転免許(マニュアル)取得について補助して欲しい。
- ・かっぱ号の文化神社ルートも設けて欲しい。
- ・エスカード牛久ビルを市民全員が使える施設にして欲しい。
- ・地下水の水質が悪くなっている。検査費用を市で負担してはどうか。
- ・執行部の答弁が「検討する」が多い。
- ・税金の少ない中、お金の使い方も考えるべきである。
- ・会場の場所を設けて欲しい。
- ・西口駐車場の植え込みを撤去して、駐車スペースを設けてはどうか。

4グループに参加者・議員が分かれ、活発な意見交換が行われました。白熱したトークに時間も足りなくなるほどで、市民の意識の高さがうかがえました。最後は各グループごとに発表を行い、全体で意見を共有しました。

## 常任委員会の報告から(一部抜粋)

### 総務常任委員会

委員長/黒木のぶ子 副委員長/長田 麻美  
委員/利根川英雄・板倉 香・市川 圭一・鈴木 勝利・加川 裕美

### 防災と危機管理

台風15号19号の被害に遭われた方へ心からお見舞い申し上げます  
牛久市の被害状況

台風15号による被害状況		台風19号による被害状況	
最大瞬間風速	29.1m/s 観測地点:牛久第二中学校	最大瞬間風速	28.9m/s 観測地点:牛久市役所
総雨量	100.5mm 観測地点:ひたち野うしく小学校	総雨量	123.5mm 観測地点:牛久市役所
家屋倒壊	なし	家屋倒壊	なし
床上浸水	なし	家屋一部倒壊	11件
床下浸水	なし	床上浸水	なし
停電	約4,300件	床上浸水	なし
断水	停電による断水	床下浸水	なし
避難所開設	1カ所	停電	女化前:約200件、さくら台3丁目:100件未満、さくら台4丁目:100件未満、ひたち野東2丁目:100件未満
農業被害	ハイハウス:21件、畜舎:10件、大根3ha、白菜2ha、りんご1ha、梨1ha、Xロン0.2ha	断水	停電による断水
		避難所開設	3カ所
		農業被害	ハイハウス:15件、白菜5ha、りんご2ha、ブロッコリー:5ha、水稲(飼料用米)0.3ha

### 議会報告会 「総務常任委員会」

総務常任委員会では、所管事項の中から「防災と危機管理」として、令和元年台風15号及び19号の牛久市における被害状況や、避難指示が出た場合の対応、牛久市における情報の伝達・収集方法について説明を行いました。

### 避難指示が出た場合

- ・第1次避難場所(指定緊急避難場所)開設は施設管理者の協力を得て各行政区長等が行います。
  - ・第2次避難場所(指定避難所)開設は避難所従事職員が行い、福祉避難所の開設は、保健福祉部職員が行います。
- 保健福祉部社会福祉班  
総合福祉センター、三日月橋生涯学習センター、奥野生涯学習センター
- 教育委員会避難所班  
小学校(8校)、中学校(5校)、高校(3校)、牛久運動公園
- 生涯学習センター班  
中央生涯学習センター
- ・土砂災害警戒及び特別警戒区域(市のホームページから公開で確認してください)  
新地町-1、刈谷5丁目-1、南5丁目、城中町-1、刈谷1丁目-1、田宮町-1、新地町-2、刈谷1丁目-2、刈谷5丁目-2、田宮町-2、小坂町、久野町、新地町-3、新地町-4、城中町-2、正直町、島田町、城中-3、新地-4、新地-5、新地-6、新地-7、新地-8、中央、城中-4、井ノ岡、奥原-1、奥原-2、奥原-3、奥原-4、奥原-5、奥原-6、遠山

### 牛久市の情報の伝達 収集

- ・防災無線、かっぱメール、FM牛久、インターネット
- 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。
- 緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。
- こちらは、牛久市です。
- 〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を発令しました。
- 〇〇川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。
- 〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始して下さい。
- 避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所に避難するか、屋内の高い所に避難して下さい。

どの警戒レベルが出たら、どう行動すればいいの？  
「警戒レベル3」で高齢者等は避難、「警戒レベル4」で全員避難を。警戒レベルは、災害発生の危険度が高くなるほど数字が大きくなります。警戒レベルが発令されたとき、それぞれの段階で、住民の方々はどのような行動をとればいいのか。最大のポイントは、「警戒レベル3」が発令されたら、高齢の方や障がいのある方など避難に時間がかかる方やその支援者の方は避難し、それ以外の人は避難の準備をすること。そして、「警戒レベル4」が発令されたら、対象となる地域住民の方は全員避難することです。

警戒レベル	住民がとるべき行動	住民が行うべき行動(必ず実施)	住民が行うべき行動(可能な範囲で実施)
5	既に災害が発生し、命や健康を脅かす危険な状況が懸念される	避難勧告(緊急)	避難所(指定)へ避難(指定)へ避難
4	既に災害が発生し、命や健康を脅かす危険な状況が懸念される	避難勧告(緊急)	避難所(指定)へ避難(指定)へ避難
3	既に災害が発生し、命や健康を脅かす危険な状況が懸念される	避難勧告(緊急)	避難所(指定)へ避難(指定)へ避難
2	既に災害が発生し、命や健康を脅かす危険な状況が懸念される	避難勧告(緊急)	避難所(指定)へ避難(指定)へ避難
1	既に災害が発生し、命や健康を脅かす危険な状況が懸念される	避難勧告(緊急)	避難所(指定)へ避難(指定)へ避難

※市町村が発令する避難勧告等は、市町村が報告的に判断して発令するものであることから、警戒レベル相違情報が出されたとしても発令されないことがある。

### 教育民生常任委員会

委員長/守屋 常雄 副委員長/遠藤 恵子  
委員/石原 幸雄・杉森 弘之・秋山 泉・池辺 己実夫・甲斐 徳之助

#### 介護保険料の決まり方

第7期の介護保険事業計画から 第1号被保険者(65歳以上)の場合

	平成30年度	平成31年度 (令和1年度)	平成32年度 (令和2年度)	合計(単位:千円)
標準給付見込額	4,724,583	5,129,253	5,837,945	15,691,782
地域支援事業見込額	261,837	274,929	288,675	825,441
合計	4,986,420	5,404,182	6,126,620	16,517,224
第1号被保険者負担分相当額(合計23%)	1,147,876	1,242,962	1,409,122	3,798,961
調整交付金相当額	244,555	265,205	301,077	810,837
弾力化実施の被保険者見込人数	24,445人	24,951人	25,410人	74,806人

## 議会報告会 「教育民生常任委員会」

教育民生常任委員会では、所管事項の中から介護保険制度について介護保険料の決まり方や介護保険料区分について説明を行いました。また、牛久市の各学校で行われている「アクティブ・ラーニング」や「コミュニティ・スクール」の取り組みについて説明を行いました。

### 地域とともにある学校への転換



地域の方に遊びを学ぼう

専門家による書道教室

障がい者から話を聞く

高齢者福祉施設のお手伝い

地区集会所の清掃

地域防災訓練の一員として

### 地域に開かれた学校 (コミュニティ・スクール)

- 子どもの学びの場を学校から地域に広げていきましょう
- 地域総がかりで明日の牛久を背負う子どもを育てましょう
- 子どもも大人も学び合い育ち合う地域コミュニティづくりを長期的な地域の発展につなげましょう



- いじめ問題をみんなで考えよう
- 九九やミシンの学習ボランティアがほしい
- 地域の行事に参加させたい
- 子どもたちに田植えなどの体験させたい
- 地域の防災訓練に子どもたちを参加させたい
- 登下校の安全を確保したい
- 部活動の外部指導者がほしい
- 地域と繋がった生きた学びをさせたい

### 産業建設常任委員会

委員長/須藤 京子 副委員長/伊藤 裕一  
委員/柳井 哲也・藤田 尚美・諸橋 太郎・山本 伸子・北島 登

#### ◆牛久シャトーの復活に向けた取り組み

- 2018.12 レストラン・物販事業からの撤退
- 2019.03 包括協定締結
- 2019.07 賃貸借契約等基本合意

#### ◆基本合意・概要



#### ◆市出資による新会社(第三セクター)設立へ

##### ●牛久シャトーのワイン文化活用機能(案)

- ◆歴史的機能: 牛久の歴史学習や講座を実施、重要文化財の成果、近代化産業遺産、日本遺産
- ◆文化交流機能: ワインや重要文化財建造物、日本遺産などを通じた交流事業の展開、国内外の姉妹都市・友好都市、関連のある都市との文化交流
- ◆生活交流機能: 飲食スペース、物販スペース、イベントスペース



## 議会報告会 「産業建設常任委員会」

産業建設常任委員会では、所管事項の中から「牛久シャトーの復活に向けた取り組み」として、その概要と議会における質疑や意見等について説明を行いました。また、令和元年第2回定例会で可決された「牛久市森林環境譲与税基金条例」について、その内容や議会における議論の内容について説明を行いました。

#### ◆議会での質疑及び意見

○第三セクター設立決定までの経緯は？  
○国指定重要文化財を擁する牛久シャトーの敷地をそのまま残してほしい、賑わいを取り戻してほしいとの市民、各方面からの要望に応えるためには、市が借り受けて保護していくとともに、収益を上げ、文化財の保存及び活用に向けて第三セクター設立に至った。  
また、オエノンホールディングス株式会社には、民間企業から引き合いがあったという。市としても、シャトー全体の確実な存続が第一とオエノンホールディングス株式会社との協定を進め、基本合意し、賃貸借契約を締結することとなった。

○新会社の概算運営経費について  
運営経費の算出にあたっての根拠は？  
オエノンがレストラン・物販部門の赤字により撤退したことを見れば、収入の見積もりが甘すぎるのではないか。

○今回の概算は、可能な限りの情報を収集し、一部オエノンからもデータをいただき試算したことから、現実からかけ離れたものではないと考えている。  
自治体が収益事業を行うことはできないことから文化財の保存及び活用していくため、第三セクターを設立し、それらの経費に充てていく。

#### ◆議会での質疑及び意見

○第三セクター設立までの流れ等について、新会社設立の手続きは？市はどこまで関与するのか？  
○今議会で議案(補正予算)が成立した後に、第三セクター設立の手続きに入る予定。定款の認証、会社登記の手続き等を行うにあたって、民間の方の登用が決まっているのでできるだけ民間の考え方を反映させられるよう、市としても支援していく。

○新会社の事業計画について  
現在の提案は従来の焼き直し感が強い。経営方針もわからず、議会としては判断のしようがない。公表するのはいつか？  
○事業は民間の方主導による新会社が進めていくが、共に考えていきたい。役員が決定すれば、経営方針も述べられるのではないか。

○市民参加型の牛久シャトーの運営についての考えは？  
○牛久シャトーの草創期等の手入れについて、ボランティアにより行ってはどうかとの意見もあり、今後考えていく。

#### ◆新会社設立のための補正予算、可決!

情報が少なく十分な審議ができないので継続審査にすべきとの議論もあったが、賛成多数で可決。

#### ◆議会として附帯決議、提出!

附帯決議は、本市とオエノンホールディングス株式会社との賃貸借契約締結後、契約書、新会社の事業計画、定款、並びに役員の名簿・経歴・報酬を市議会に開示するほか、財務諸表や取締役会の議事録を市議会に開示すること。新会社の設立の背景及び趣旨について、広報うしく及び市ホームページ等で市民に簡潔かつ分かりやすく説明することや新会社と定期的に経営に関する意見交換を行い、その内容と結果を市議会に報告することを求めるもの。

フリートークでいただいたご意見と回答

【交通関係】

●意見 本町から国道6号沿いに横断歩道が一つもない。

★回答 国道は国が管理しており、信号機や横断歩道の設置は県の担当であり、市単独では、難しいことから検討課題としていきます。

● かつば号のバス停(栄町4丁目西)の近くに横断歩道がなく、国道の交差点から離れている。

★ バス停の位置を変更することで対応できるかもしれません。国土交通省の許可が必要なので慎重に対応していきたく考えています。

【防災関係】

● 防災無線の聞きづらさを何とかして欲しい。

★ 防災無線のほかにも、かつばメール、防災ラジオの活用、またフリーダイヤルへ問い合わせもできます。

● 台風19号が襲来したときに避難勧告メールが届いたが、自分の居住地が対象区域になっていないかわからない。

★ 現在、市内の33カ所が土砂災害警戒区域となっています。十分注意していただきます。

● 今回の台風では避難場所が3カ所と言われたが、距離が離れている。

★ 避難場所の問題がきちんと説明されていなかったところは反省すべき点です。職員の人的配置が困難であることから避難場所を3カ所に絞ったと聞いています。



● 市全体の避難訓練はやっていないのか。  
★ 小学校区ご

とに実施しています。

【教育関係】

● コミュニティスクールに参加したい。



★ 市が窓口となっているスクールボラステイア、スクールアシスタント制度があるので参加していただきたい。

● いじめ等に関する取り組みはどのようにしているのか。  
★ 主に中学生に向けていじめ防止アプリを導入している。不登校、貧困についてはNPO、民間の団体、きぼうの広場に対応しています。

● ヘルメット着用について、強制的にヘルメットを着用させるのは問題である。  
★ 事故に遭った際、ヘルメットを着用していれば、頭部を守れていたという報告があり、ヘルメット着用を推進していきます。

【牛久シャッター関係】

● 第3セクターをチェックするというのが、どのように議会がチェックするのか。  
★ 市議会において議決した附帯決議に定められた4つの事項に従い、市議会からの求めによって第3セクターに情報の開示や説明、報告をさせることになっています。

● 牛久シャッターの見学者に対して、ガイドツアーなどが必要ではないか。市で対応できないか。  
★ 来年度からは牛久市で対応できると聞いております。

● 第3セクターは、どの程度の利益を予定しているのか。

★ 何もしなければ、経費を考えると年間1億円程度の出費があることから、飲食、物販事業等を展開し、収益を上げて経費に充当する計画です。

【エスカード牛久ビル関係】

● エスカード牛久ビルの4階の利活用の内容はどのようなものか。  
★ 4階の利活用に対する個別の案や意見は多くありますが、現在検討中です。

● 市から牛久都市開発(株)に貸し付けた4億円は実際にはどうだったのか。  
★ 牛久都市開発(株)はなぜ敷金がなくなってしまったのか。市からの税金を投入してそれでいいのか。

● 牛久都市開発(株)の設立当初に、敷金を牛久都市開発(株)から各地権者に分配しています。イズミヤが退去するということになったので、敷金を返還する義務が生じましたが、地権者がすぐに返金できるわけではなく、牛久都市開発(株)が一時的に替えてイズミヤに返還するための資金を市が牛久都市開発(株)に貸し付けたのです。議会としては、返金の手続きをきちんとチェックしていきます。

【その他】

● フリートークは興味のあるテーマごとにテーブルを分けられないか。  
★ 今回が初めての試みなので、次年度に向けての検討課題としていきます。

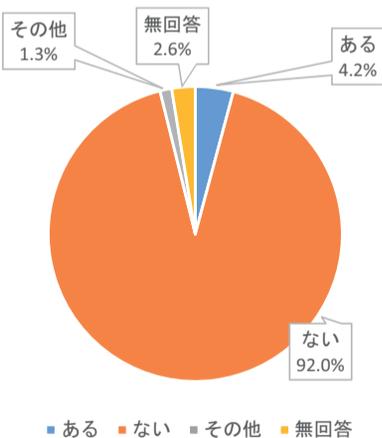


本欄に掲載している「回答」は、議会報告会当日に会場において回答・説明をさせていただいた事項を掲載しています。

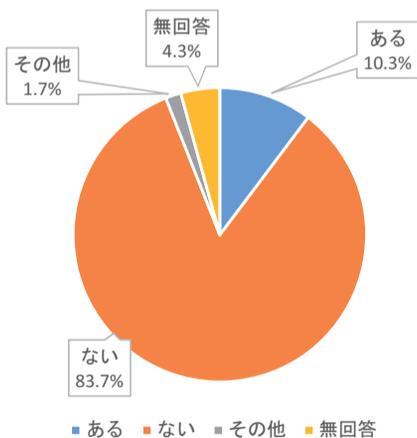
参加者へのアンケートから

高校生へのアンケート

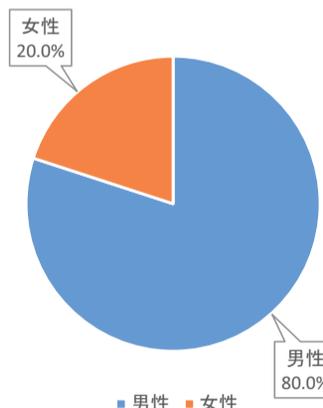
牛久市議会に関心はありますか



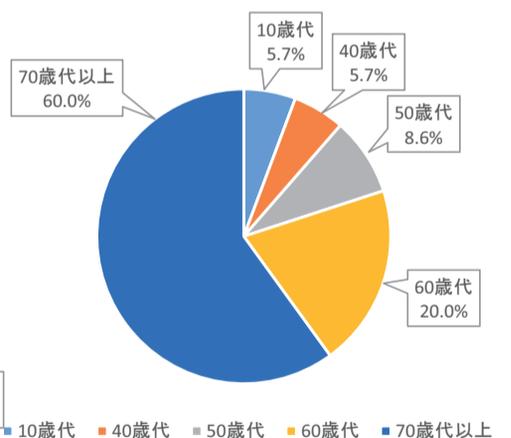
投票に行ったことはありますか



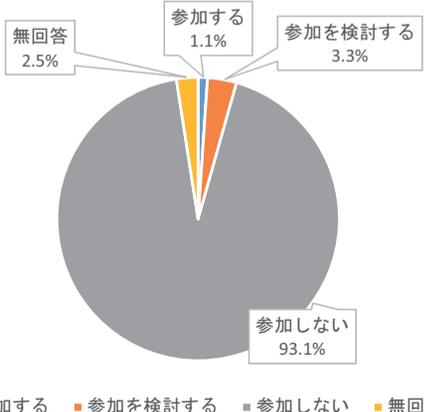
性別



参加者の年代



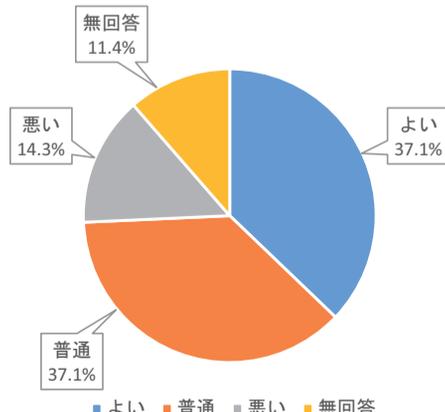
議会報告会に参加しようと思えますか



【アンケートの内容】

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられたこともあり、高校生の皆さんの議会への関心を高めることも重要であると考えことから、議会報告会を前に市内4つの高校(県立牛久高校、県立牛久栄進高校、東洋大学附属牛久高校、つくば開成高校)の3年生を対象にアンケートを行いました。932件の回答をいただきました。

議会報告会に参加しての感想は



【アンケートの内容】

今回の議会報告会に参加いただいた方にアンケートにご協力いただきました。39人の参加者のうち、35人より回答をいただきました(回収率89.7%)。アンケートへのご協力をありがとうございました。今後議会報告会をよりよいものにしていくために参考にさせていただきます。